



広 報

<http://www.cs.town.gojome.akita.jp/gojome/yakuba/index.htm>

平成16年

12月

No.845

ごじょうめ

♪だまこ だまだま
だまこなべ!

♪ごはんまるめて
だまこもち!

11月14日、内川小学校の皆さんが
親子ふれあい活動で
「だまこ鍋」づくりに挑戦しました。
子どもたちは、小さな手で
一生懸命ご飯をまるめて
だまこもちをつくりました。



朝市と城のある町

だまこ だま だま だまこ鍋

第2回秋田ふるさと手作りCM大賞

に出品

『おいしいヒーローだまこマン』
で五城目名物だまこ鍋をPR



だまこ鍋が最もおいしくなる季節を迎えました。

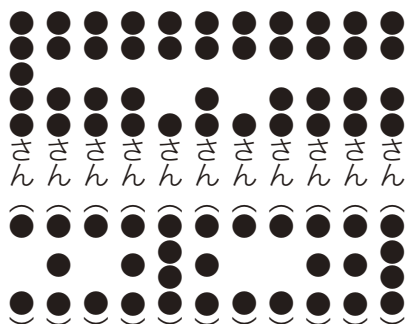
だまこ鍋は昔から新米の季節から冬にかけて、めでたいことやお客様へのおもてなしなどの機会に作られてきたふるさとの味です。朝市や町内のお店で味わえるほか、発送パックまでできあがり、今では町内外で人気の味となりました。

この五城目名物。もっともっと宣伝しよう、五城目町を知ってもらおうと、このたび18人が立ち上がり、30秒のテレビコマーシャルを作り上げました。

昨年、百五十人もの人々が集まり五城目朝市をテーマに作りあげたコマーシャル。作品は秋田朝日放送が開催した「秋田ふるさと手作りCM大賞」に出品され、見事優秀賞を獲得しました。優秀賞を獲得するとともに年百回（千八百七十万円相当）無料で放送される副賞もいただき、五城目朝市を県内に広めることができました。

このCM大賞、秋田朝日放送では今年も引き続き開催するとの連絡が入り、六月十五日、同局で説明会が開催されました。

役場では大賞に参加しようと、昨年同様広報ごじようめでCM製作スタッフを募集しました。この呼びかけに、町内から楽しいアイデアをもった次の十一人が名乗りをあげたのでした。



だまこ鍋の起源

別名「やまもち」ともいわれるだまこ鍋は、山林で働いた人々が、夏場食欲の無いときに弁当のご飯を木の切り株の上にのせ、斧の背ですりつぶし、丸めて、沢水に味噌を溶いた汁につけて食べたのが始まりとされています。

その後、評判を聞きつけた飯場の炊事当番が味噌仕立ての鍋物にして食卓に提供し、これが人気を博して家庭でも普及したといわれています。秋田の郷土料理「きりたんぼ」よりもその起源は古いといわれていますが、料亭などの表舞台に登場する機会は少なく、家庭料理として自然な流れの中で五城目町一円に普及しました。

昭和三十六年、三笠宮様が来町のおり、「だまこ鍋」を召し上がったところ最大級のおほめの言葉をいただいて以来、家庭料理から五城目町を代表する名物料理として人気急上昇することとなりました。

また、「だまこ」の語源はその形状から命名されたもので、「だま」は丸い・丸める（「だまける」とも言う）の意味で、「こ」は秋田なまり独特の、語尾につける「こ」がついたものです。



完成CMは
こうなりました！



だまこマンのアイデアが
採用されました



いろいろなアイデアが
出されました

CM作りが ついにスタート！

CM製作スタッフに役場職員が七人参加し、七月一日製作をスタートさせました。

午後七時、それぞれの仕事を終えたみなさんが役場町民談話室に集まり、どんなCMを作ろうかと活発な意見交換を行いました。昨年の結果が素晴らしかったので、それを超えるものを作らなければというプレッシャーがあるのかなか話しがまとまりませんでした。が、昨年同様、それぞれが次の話し合いまで宣傳したいものと考えてくるということで一回目の話し合いを終えました。

五 城目町といったら なんでしょう？

二回目の話し合いは八月二十四日に行われました。「昨年制作した五城目朝市のCMをさらにパワーアップさせ、規模を大きく、人数を増

やして作つたらどうか」「名物の自然薯をPRしたらどうか」「県外の人々に人気がある盆城庵を宣伝したらどうか」「五城目町でしか食べられないもの、買えないものを限定品として宣伝したらどうか」など、いろいろな意見が出

したが、五城目町の名物だまこ鍋を宣伝したいとの意見が数多く聞かれ、最終的にみなさんの意見が一致。だまこ鍋をテーマに次回までシナリオを作つてくることに決定しました。

私のシナリオ はどうですか？

考えに考えたシナリオがそれぞれ発表されました。家族で鍋を囲む姿を映し出すシナリオなどが出されましたが、複数の人からだまこマンというヒーローを使ったCMを作りたいとの意見がでて決定。●●●●さんが描いたイラストのだまこマンと、こ

れまた●●●●さんが作つただまこ鍋の歌を使つてCMを作ることで意見をまとめ、次回、だまこマンを作り上げることにしました。



あの頭は どうやって作る？

まず最初に取り掛かったのはだまこマンの衣装作り。コスチュームは女性陣が手縫いで作成。靴は赤のビニールテープを貼つて色をつけました。しかし、問題はだまこマンの頭となる大きく白い丸。さてどうしたら作れるだろうかスポンジや紙粘土でミニチュアモデルを作つて検討。頭にかぶるものだから軽いもの、しかししっかりとっていいないとい

けないとの結論が出ましたが、あんな大きい丸いものはあるのか？と悩みました。

インターネットで検索したところ、たまたま直径六十センチの半球状の発砲スチロールを発見し、すぐに注文。半球二つをくっつけて頭を作ることになりました。

さあ撮影！ 盆城庵に集合しよう！

撮影は風情があつていろいろもある盆城庵に決定。だまこマンの衣装や照明器具、今回の主役「だまこ鍋」を持ってきました。はじめに外で歌にあわせた踊りの撮影を行い、次に中でだまこ鍋を食べる姿を撮影、と思つたらいろいろに火がない。急ぎよ赤い布で火を演出し、鍋をガスコンロでグツグツに煮てから自在力ギにかけて撮影。ちよつとしたハプニングもみんなのアイデアで乗り越え、見事に撮影を終了しました。

おいしい だまこ鍋 の作り方(4人分)



材料/うるち米、鶏肉、ネギ、糸コンニャク、きのこ、ごぼう、野菜（セリなどお好みに合わせて）

1. 炊き立てのご飯をすり鉢でつぶします。
2. つぶしたご飯をピンポン玉の大きさになるよう、手のひらで強く丸めます。（強く丸めないと荷崩れするので要注意）
3. 丸めた「だまこもち」を塩水に少しの時間ひたして、皿に盛り付けます。
4. 鍋にカツオ節・昆布の煮出し汁と鶏がらスープを入れて火にかけます。（1人300ccが目安）
5. しょう油・みりんを加え（味噌を加える方もいます）、煮立ったら鶏肉・ごぼう・糸コンニャクなどの具を入れます。
6. ひと煮立ちしたら「だまこもち」を入れ、うす茶色く汁が染み込んだらセリなどの野菜を入れて出来上がりです！

いよいよ アルヴェで審査会！

十一月十七日の朝、CM製作スタッフは会場となる秋田拠点センター「アルヴェ」の二階ホールに集合。いよいよ審査会が始まります。今回審査会に参加したのは秋田市をはじめ十三市町村。昨年最優秀賞を獲得した山本町や優秀賞の鹿角市も来ています。

カメラや照明、大きな舞台とスクリーンが準備された会場には続々と各市町村の担当者が集まり緊張感でいっぱい。

昨年に引き続き司会は八波一起さんが務め、作家の高階航さん、タレントのバリトン伊藤さん、アートデザイナーの福森普子さん、映画監督・CMディレクターの那珂静男さんが審査員を務めます。リハーサル撮影の後、いよ



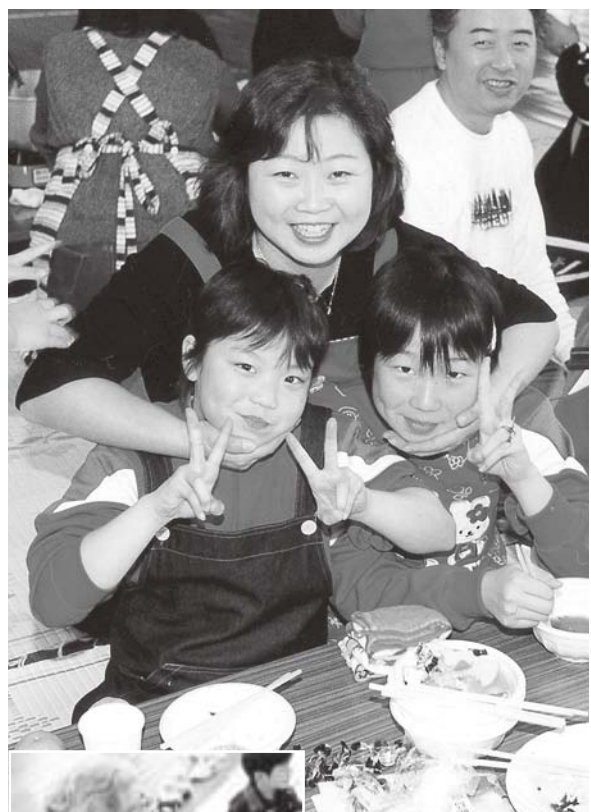
乞うご期待!!

あきたふるさと 手作りCM大賞

秋田朝日放送(AAB)

12月14日(火) 午後7時から
司会／八波一起 伊藤里奈
審査員／高階航(作家)、バリトン
伊藤(タレント)、福森普
子(アートデザイナー)、
那珂静男(映画監督・C
Mディレクター)

いよ本番開始。緊張は一気に高まります。五城目町の審査は九番目。素晴らしい作品が次々と紹介され、待ちに待った五城目町の出番が来ました。司会の八波さんの「次は五城目町のみなさんです」の声でスタッフ代表三人が舞台へ。作品の特徴などを話し、ついにみんなで作り上げた「おいしいヒーロー」だまこマンが披露されました。



親子でだまこ鍋作り 内川小学校 ふれあい活動

十一月十四日、内川小学校親子ふれあい活動が同校の体育館を会場に行われ、生徒、先生、保護者が一緒になってだまこ鍋作りやバター作りに挑戦しました。

このふれあい活動は内川小学校で十年以上続く秋の恒例行事で、今年は生徒二十九人、先生・保護者を合わせ四十人が参加しました。

だまこ鍋作りでは、生徒たち自らが田植えをして収穫し

た米でだまこもちを作り、保護者や上級生が経験の少ない一、二年生に作り方を教えていました。一、二年生は最初は上手に作れなかったものの、何個も何個も小さな手で一生懸命ご飯をまるめていくうちに、まん丸なだまこもちを作っていました。

だまこもちが完成し、野菜や鳥肉などといったしょに鍋でグツグツ煮始めると体育館には良い匂いが広がり、校舎の外で花だんの整理や雪囲いをしていたお父さんたちが作業を終えたころ、しつかり汁がしみこんだだまこ鍋ができあがりました。

いただきますのかけ声でみんなのだまこ鍋を食べ始めると、アツアツの鍋はあつという間からになり、子どもたちからは「みんなで一緒に食べたからおもしろかった」「だまこもち作り楽しかった」、保護者からは「子どもと一緒に作れたので良い経験になった」「昔ながらの作り方を覚えられてよかった」などの感想が数多く聞かれました。



大石サンタさん から プレゼント!



秋田弁かるたをもらって
楽しいお正月を迎えよう!



広報ごじょうめ人気コーナー「ごじょうめのわらしだ」の大石清美さんから、ご愛読いただいているみなさんに手作りの秋田弁かるた(1名)と2005年カレンダー(2名)をそれぞれプレゼント。

ご希望の方は、住所、氏名、電話番号と下のクイズの答えを記入して応募してください。

問題 次の文は秋田弁かるたの「か」で
つかわれているものです。意味を
お答えください。

「**かんがえだてさ
えぎかげかげこしゃる
ゆぎだるま**」

応募先/〒018-1792

五城目町役場総務課

大石サンタさんプレゼント係

締め切り/12月17日(金)(当日消印有効)

※応募はハガキでのみ受け付けます。

※お一人様何通でも応募できます。

※正解者多数の場合は抽選で当選者を決定します。

※当選者は、12月20日(月)午後6時から放送の「ばんげだい樫台」(FM樫台)と広報ごじょうめ1月号で発表します。



大石清美さんより

「おもしろい秋田弁があっても、絵にすることができなくて製作に困ったこともありました。クイズに答えて正月にはこのかるたで隣近所、友人を集めて遊んでください。言葉や読み方がわからなかったら出張に伺います(笑)」



▲●●●●●さん(3年生)、●●●●●さん(2年生)
「だまこ鍋はおうちでおばあちゃんと一緒に作ります。おばあちゃんは作るのがとっても早いです。(●●●さん)」
「ごはんを上手に丸めるのが難しいです。(●●●さん)」



▲●●●●●さん(6年生)
「(ご飯をつぶす作業は)1年生の時は手が疲れて途中であきらめていたけれど、今では慣れて楽しく作れました。」



▲●●●●●さん(3年生)、●●●●●さん(1年生)
「だまこはいつもおうちで作ります。(●●●さん)」
「作るのは簡単!だまこはもちもちしているところが大好きです。(●●●さん)」

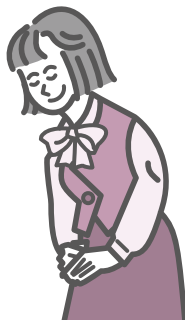


▲●●●●●さん、●●●●●さん(3年生)、●●●●●さん(2年生)
「家ではおばあさんがだまこを作ってくれます。とってもおいしいです。(●●●●●さん)」

戸籍事務をコンピュータ化！

※お問い合わせは役場町民生活課
(☎852・5112) まで

12月13日(月)から戸籍の書式が変わります



コンピュータ化で変わります

●**証明書の書式はA4版の横書きに！**
これまでは和紙に縦書きで記載していましたが、見本のようにA4版横書きになります。

五城目町では、十二月十三日(月)から行政サービスの向上を図るために、戸籍事務をコンピュータ化します。
これまで和紙に記載し保管していた戸籍がコンピュータに記録され保管されます。
このことにより、届け出から証明書の発行までの時間が大幅に短縮されます。

▲今までの戸籍の書式(例)

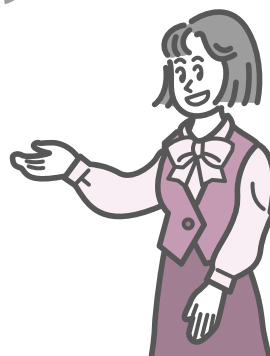
▼新しい戸籍の書式(例)

●氏名は一般に通用する文字を使用します

現在戸籍に記載されている文字が誤字の場合、コンピュータ化するとき、常用漢字や人名漢字など、一般に通用する文字で記載します。
そのため、誤字が氏名に使用されている場合は、一般に通用する文字で登録させていただきます。
このような方には、十一月中に通知(告知書)し、確認いただいておりますが、ご不明な点がありましたら、役場町民生活課(☎852・5112)にお問い合わせください。

●偽造防止用紙になります

証明書の用紙は、偽造を防ぐために数々の仕掛けが施された特殊用紙になります。



●証明書の名称が変わります

これまで、戸籍内の全員を証明するものを「戸籍謄本」と呼んでいましたが、これからは「全部事項証明」に名称が変わります。
また戸籍内の個人を証明する「戸籍抄本」は「個人事項証明」に名称が変わります。
●**手数料はこれまで通りです**
証明書を発行するときは、手数料をいただきます。手数料はこれまで通りです。

手数料

(戸籍)全部事項証明、個人事項証明
記載された方の全員、または個人の身分事項を記載したものと
.....450円
(除籍)全部事項証明、個人事項証明
死亡などにより戸籍内の全員が除籍になった戸籍で全員、または個人の身分事項を記載したものと
.....750円
改製原戸籍
改製する前の戸籍.....750円
戸籍附票
戸籍に記載されている方の住所異動について証明したもの
.....150円
※全部事項証明、個人事項証明のいずれもこれまでと同じ料金です。

ま ち の 話 だ い

みんな五城目町が大好きだ！ 第2回五城目町青少年健全育成大会

青少年が明るく、たくましく、心豊かに育つようにと、十一月十日、五城目小学校体育館を会場に第二回五城目町青少年健全育成大会が開催されました。

同大会には、町内の児童生徒二百九十六人と保護者など五十人が参加。

はじめに青少年育成五城目町民会議副会長の●●●●●さんが「今日は思う存分大好きな五城目町について発表してください」とあいさつし、続いて「青少年健全育成・非行防止」標語・シンボルマーク

ク入賞者の表彰式が行われました。

その後、「みんな五城目町が大好きだ」と題し五つの小学校がそれぞれ学校や地域を愛する気持ちを発表し、会場から大きな拍手がおくられました。

青少年健全育成 非行防止標語

特選	●● ●● (●小5年)
	「心に花まる
	つけられますか？」
入選	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小5年)
佳作	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小5年)

青少年健全育成 非行防止シンボルマーク

特選	●● ●● (●小6年)
入選	●● ●● (●小5年)
佳作	●● ●● (●小5年)
	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小6年)
	●● ●● (●小6年)

(敬称略)



「ぼくは四代目」と題して発表した●●●●●さん(●小4年)

「禅」の心得を学ぶ

十月三十一日、わらしべ塾では、松樹院川島善道住職の協力を得て「座禅講座」を開催しました。第一回目となる新講座には五一中の女子バスケットボール部員が参加しました。

川島さんはスポーツの話題に触れながら「禅」の世界をわかりやすく解説。参加した部員たちは終始真剣なまなざしでお話を聞いていました。同行した女子バスケットボール部の●●●●●コーチは「とても貴重な体験をさせていた



だきました。部員たちには必ずプラスになるはず。ぜひともほかの部活動にも参加していただきたい」と語っていました。

千代田区麹町野球会と五城目町チーム 東京ドームで500歳野球交流

千代田区麹町野球会と五城目町五〇〇歳野球チームの交流試合が、十一月二十一日、東京ドームを会場に行われました。

この交流試合は、毎年交互に訪れ開催され、今回で十一回目の開催となりましたが、東京ドームで試合を行うのは二回目となりました。

試合は、三対二と五城目がリードし迎えた五回、麹町が連打で逆転し、六対三で交流試合初勝利を果たしました。



将来の夢に向かって体験学習 五一中1年生が町内企業を職場訪問

十一月五日、五一中一年生が、町内企業の職場訪問を行いました。この職場訪問は、町で働いている人々の姿を学び、自分の将来を考えるきっかけをつかむことを目的に毎年行われています。

今年、五城目町役場には●●●●●さん、●●●●●さん、●●●●●さんの四人が訪れ、広報紙作りを体験したり、役場の仕事についてインタビューを行いました。広報紙作りでは、「新鮮！あ

さかぜ五一中」と題した自分

たちの広報紙を作り、インタビュー、写真撮影、文章の作成、レイアウトの決定、校正などを体験し、四人で協力し合ってみごとな紙面を作り上げました。

十一月十六日には、職場訪問発表会が五一中体育館で行われ、二十二グループがスパーマーケットや銀行、保育園や飲食店などそれぞれが訪問し、体験したことや学んだことを壁新聞を作ったりパソコンを使って発表しました。



▲4人が作った広報紙。タイトルも自分たちで考えました。



議会12月定例会の日程(予定)

議会12月定例会は、次の日程で開催される予定です。

また、この日程を決定する議会運営委員会は、十二月一日(水)午前十時から、役場議会運営委員会室で開催されます。

※詳しい内容については、議会事務局(☎852・5411)にお問い合わせください。

十二月 七日(火) 開会

十二月 八日(水) 本会議
・町長行政報告

十二月 九日(木) 本会議
・議案上程、説明、質疑、委員会付託
・議案上程、説明、質疑、委員会付託
・請願・陳情 委員会付託

十二月 十日(金) 各常任委員会

十二月 十一日(土) 各常任委員会

十二月 十二日(日) 休会
十二月 十三日(月) 本会議
・各常任委員長報告
・質疑、討論、議決
閉会



「馬場目岳山頂避難小屋の使用禁止」について

みなさまから常日頃ご利用いただいている馬場目岳山頂避難小屋は、建設から20年以上経過しています。

最近では、老朽化による外壁などの痛みが非常に激しく、今後の天候しだいでは倒壊の恐れもあることから、秋田県自然保護課と役場商工観光課が協議した結果、当分の間は使用禁止にしました。

町では、県に対して建て替えを要望していますが、その時期については現在のところ未定です。大変ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

※お問い合わせは、役場商工観光課(☎852・5222)までお願いします。



消費税の特例措置が見直されました

消費税に対する信頼性、透明性の向上のため、平成15年度の税制改正により、中小事業者に対する特例措置の見直しが行われています。

消費税の事業者免税点が**1,000万円**に引き下げられました。

ということは？

例えば

平成15年分の課税売上高が1,000万円を超えている個人の方は、**平成17年分消費税の課税事業者**となります。

該当する方は

「**課税事業者届け出書**」を所かつの税務署に速やかに提出してください。※売り上げが5,000万円以下の方は簡易課税制度を選択できます。

17年1月から

重要

日々の記帳や書類の保存が必要です。

18年3月までに

消費税の申告と納税が必要です。

※詳しくは、秋田北税務署(☎845・1753)にお問い合わせください。

健康・子育てお助け情報

平成17年度 町内保育園入園のご案内

町内各保育園では、平成十七年度の
新入園児を募集します。

保育園は家庭の都合で保育できない
お子さんを対象にしています。入園申
込書をよくお読みになり、手続きをし
てください。

なお、現在入園しているお子さんが
引き続き入園する場合も申し込みが必
要です。

入園申込書配付期間

平成十六年十二月十五日(水)～

十七日(金)

入園申込書配付場所

各保育園と役場福祉保健課

●五城目・内川・大川保育園

●入園申込受付期間

平成十七年一月十二日(水)～十四日(金)

●受付場所 役場町民談話室

●馬場目保育園

●入園申込受付期間

平成十七年一月六日(木)～七日(金)

●受付場所 馬場目保育園

※お問い合わせは、役場福祉保健課

(☎852・5128)まで

町立五城目幼稚園 新入園児を募集します

平成十七年度の五城目幼稚園新入園
児を募集します。

五城目幼稚園では、小学校教育につ
なかるような保育を心がけています。

入園資格

・三歳児 (平成十三年四月二日～)

同十四年四月一日生まれ)

・四歳児 (平成十二年四月二日～)

同十三年四月一日生まれ)

・五歳児 (平成十一年四月二日～)

同十二年四月一日生まれ)

・入園は五城目町に住民票のある方に
限ります。(ただし、特別な事情があ
る場合はこの限りではありません)

入園申込書配付期間

平成十六年十二月十五日(水)～

十七日(金)

(用紙は五城目幼稚園と町教育委員
会に用意しています)

申込書の受け付け

平成十六年十二月二十日(月)～

二十二日(水)

(入園申込書、園児の住民票を町教
育委員会または、五城目幼稚園に
提出してください)

※現在通園中の三・四歳児で、引き続
き通園を希望される場合は、入園手
続きの必要はありません。

※お問い合わせは、町教育委員会学校
教育課 (☎852・5372)まで



12月 ケアセンター五城目 お知らせカレンダー



健 診

14日 1歳6か月児健診

対象 平成15年3月～5月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 ケアセンター五城目

17日 乳幼児健康相談

受付 平成15年11月生まれ
10時～10時30分
平成16年6月生まれ
13時～13時30分
場所 ケアセンター五城目

21日 乳児健診

対象 平成16年2月、5月、8月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 ケアセンター五城目

予防接種

20日 ツベルクリン反応検査

対象 平成16年4月～8月生まれ
受付 13時30分～14時
場所 千葉内科医院

22日 BCG予防接種

対象 平成16年4月～8月生まれ
受付 13時30分～14時
場所 千葉内科医院

そ の 他

6日・20日 母子手帳交付・妊婦相談

受付 9時～15時
場所 ケアセンター五城目

7日 機能回復訓練

受付 13時～15時
場所 ケアセンター五城目

保健担当 ☎852・5180
訪問看護ステーション ☎852・5182



ジャスコ五城目店で クリスマス献血 キャンペーン

冬は献血をする方が少なくな
ります。また、若い方の献血へ
の意識を高めるために、クリス
マス献血キャンペーンを開催し
ます。

▶日 時 12月11日(土)
▶場 所 ジャスコ五城目店
・10時00分から12時00分
・13時00分から16時00分

◆所得控除のお知らせ

国民年金の保険料は 全額社会保険料控除が受けられます

納めた国民年金の保険料は、その全額が「社会保険料控除」として所得から控除できます。

年末調整や確定申告のときに、国民年金保険料の一月から十二月の間に納めた金額について、社会保険料控除の手続きをしてください。

この手続きは、「保険料控除申告書」に支払い金額などを記入するだけでよく、領収書や納付の証明書は不要です。

なお、ご本人の保険料だけでなく、家族（配偶者や子など）の保険料についても、納めた人の控除の対象になります。

障害者控除の範囲が拡大されています

障害者手帳を持っていない高齢者（六十五歳以上）で、老いて心身が衰え、精神または、身体上に障害のある方は、障害者控除が受けられる場合があります。

控除対象者になるには町長の認定を受ける必要がありますので、役場福祉

保健課窓口に申請してください。

▼申請・認定についてのお問い合わせは、役場福祉保健課（☎852・5128）、控除額についてのお問い合わせは、役場税務課（☎852・5144）までお願いします。

おむつ代について 医療費控除の手続きが簡単に！

前年におむつ代の医療費控除を受けた方で、その翌年に介護保険法に基づく「主治医意見書」により引き続きおむつの使用が必要であると確認できる方は、医師が発行した「おむつ使用証明書」が無くても、「町が発行する証明書」と「領収書」を確定申告の際に

提示すれば、おむつ代が医療費控除の対象として認められるようになります。

「町が発行する証明書」が必要な方は、役場福祉保健課（☎852・5107）に印鑑を持参して申請してください。

個人の尊厳と命の大切さを再認識しよう 心の健康づくり・ 自殺予防公開セミナー

残念ですが、秋田県は平成七年から九年連続して自殺死亡率が全国第一位です。

自殺の要因は、さまざま考えられますが、一人ひとりが個人の尊厳と命の大切さを再認識し、自殺に関する知識をもって、自殺予防という大きな課題に積極的にかかわっていくことが必要です。

県福祉環境部では「一人ひとりが命と生を見つめて」をテーマに、「心の健康づくり・自殺予防公開セミナー」を開催します。セミナーでは劇作家の条田瑞穂さん、秋田大学医学部保健学科助教授佐々木久長さんを迎え講演会を行います。

▼日時・12月10日（金）
午後1時から
4時30分まで

▼会場・みずほ苑（秋田県警察本部向かい）

▼対象 どなたでも参加いただけます

▼参加申し込み・お問い合わせ 県福祉環境部（☎855・5170）まで

▽県内には自殺予防の電話相談所が設置されています。

●特定非営利活動法人「秋田いのちの電話」※本来は自殺予防の相談電話ですがさまざまな悩みについても相談を受け付けています。（☎855・5170・月・土曜日、正午～午後9時）

●県福祉環境部（☎865・4343・月・金曜日、午前8時30分～午後5時15分）※月に2回、専門医による相談（予約制）も行っていますのでご連絡ください。

わんぱーくを 開催します

子育て支援センター「わんぱーく」（もりやまこども園内）では、子育て相談やおゆうぎ会の見学ができる「わんぱーく」を開催します。

保育園・幼稚園に入園されていないお子さんがいるご家族の方は、親子で気軽に参加してください。

▶日時 12月27日（月）
9時30分から
11時30分

※お問い合わせは、子育て支援センター「わんぱーく」（☎852・3805）までお願いします。

表彰

今年の秋もたくさんの方が表彰されました

野菜づくりで家族のきずなを深める 五城目幼稚園が時事通信社教育奨励賞を受賞



十月二十五日、東京都中央区時事通信ホールで時事通信社教育奨励賞表彰式が行われ、五城目幼稚園が教育奨励賞努力賞を受賞しました。

この賞は創造性に富んだ特色ある教育を実践し、業績を上げた学校に贈られるもので、全国から六十二校が候補としてあげられていました。

同賞を受賞した五城目幼稚園は、学ぶことの楽しさや心に残る感動を園児に伝える教育を行おうと、平成十四年から朝市の見学や親子一緒に野菜づくり、収穫した野菜を持ち寄っての朝市ごっこなどの活動を行ってきました。



◀野菜づくりの様子は新聞にまとめられました。



平成十四年、十五年と●●●●●●さんから休耕地を借り、また、平成十六年にはもりやまこども園の敷地を利用し「なかよし菜園」として畑を作り、親子でトマトやナス、枝豆などを植え、一緒に収穫までの作業を行いました。

活動について小熊正明園長は「こどもたちは野菜づくりで家族の大切さや作業の楽しさを感じている。野菜づくりに詳しい祖父母と親しむようになった園児もいる」と家族のきずなが深まったと話し、今後も各家庭と協力しながら活動を続けていきたいと語ってくれました。

●●●●●●さん、●●●●●●さんに 経済産業省から感謝状が贈られました



長年にわたり経済産業省所管の統計調査に従事した●●●●●●さん(●●●●●●)と●●●●●●さん(●●●●●●)に、経済産業省経済産業政策局調査統計部長から感謝状が贈られました。

●●●●●●さんは、昭和五十二年から、●●●●●●さんは、昭和六十二年から統計調査員を務められ、これまで商業統計調査や工業統計調査など数多くの調査に協力されてきました。

町農村生活研究グループ連絡会 活力あるむらづくりに努め県知事表彰



十一月十九日、秋田県農山漁村生活研究グループ協議会四十周年記念大会で表彰式が行われ、五城目町農村生活研究グループ連絡会(会長・●●●●●●さん)が県知事表彰を受けられました。

この表彰は、同連絡会が実践活動により活力あるむらづくりに努めたことが認められたものです。

同連絡会は町の農家の女性



●●●●●●さん 統計功労で県知事表彰



十一月五日、秋田県庁で統計功労者表彰式が行われ、●●●●●●さん(●●●●●●)が県知事表彰を受けられました。

●●●●●●さんは、平成八年から統計調査員を務められ、これまで国勢調査や工業統計調査など数多くの調査に協力されてきました。

により結成され、循環型農業で栽培した野菜を道の駅「悠紀の国五城目」などで販売するほか、町のどこでどんな野菜が作られているかを紹介する「むらづくりマップ」の作成料理講習会を開催し、精力的に活動を行ってきました。

また、特産品の開発や、若い世代への農業技術の伝達にも取り組んできました。

また、農産物や商工業製品の出品展示物の中から67点が各賞を受賞し、10月31日には、産業文化祭褒賞授与式で各部門代表11人と下賜受賞者14人が表彰されました。

（敬称略）

13 KOHO GOJOME NO.845 2004.12.1



防火ポスターコンクール

町内の小学5年生を対象に、平成16年度防火ポスターコンクールが行われました。応募作品は72点。その中から最優秀賞と優秀賞合わせて4点が決定しました。



優秀賞

●●●●さん (●●●小)



優秀賞

●●●●さん (●●●小)



優秀賞

●●●●さん (●●小)



最優秀賞

●●●●さん (●●●小)



ルールを守って たのしい暮らし

——五城目警察署——

身のまわり 二重ロックで 締めくくり 犯罪や事故を 未然に防ぎましょう

年末・年始は、例年思いがけない凶悪事件や交通事故が発生します。

五城目警察署では、事件・事故を未然に防止し、みなさんが安心して年末・年始を過ごせるよう特別警戒活動を行います。

みなさんも、油断することなく心を引き締め、被害を受けないよう注意してください。

●空き巣や自動車・自転車の盗難被害防止のために、鍵を必ずかけましょう。

五城目警察署
☎852・4100

県内で交通死亡事故が相次ぎ発生

みんなで交通事故防止に努めましょう

秋田県内では、11月11日から20日までに交通死亡事故が連続して発生し、10人の方が犠牲となる異常事態となり、11月21日に秋田県知事による「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発令されました。

事故は夕方から夜間に多く発生しています。また、車が対向車線に入って衝突したり、横断歩行者が車両にはねられるなどにより発生していることから、次のことに注意して交通事故防止に努めましょう。

◇ドライバーの方へ

- ・夕方は早めにライトをつけましょう。
- ・運転中はわき見、ぼんやり運転はやめて、運転に集中しましょう。
- ・運転するときは、携帯電話の使用は絶対にやめましょう。
- ・歩行者や自転車乗用者がいるときは、安全な速度と間隔をとって走行しましょう。
- ・シートベルト・チャイルドシートを必ず着けましょう。
- ・飲酒運転は、絶対にやめましょう。

◇歩行者の方へ

- ・夕方や夜に外出するときは、明るい服装(白色や黄色など)や反射材を付けましょう。(ドライバーから早

く発見され、事故防止につながります)

- ・道路を横断するときは、必ず左右をよく見て、安全を確認しましょう。
- ・歩道のない道路を歩くときは、必ず右側を歩き、車に背を向けて歩かないようにしましょう。

◇自転車乗用者の方へ

- ・交通ルールを守り、正しい走り方をしてください。(一時停止場所では必ず一旦停止、交差点では周囲の安全を必ず確認！)
- ・夕方、薄暗くなってきたときは、早めにライトをつけましょう。(周囲に自転車の存在を知らせることが、事故防止につながります)

ふるさと離れて半世紀

●●●●●●
在住

（五中三期卒・●●●●出身）

当時は蒸気機関車が列車を引き、北陸線で秋田―京都間の乗車時間は、普通列車で約三十二時間、急行でも約十七時間の旅でした。一番心に残る思い出は、象潟海岸の海に沈む素晴らしく美しい夕日で、今でもはつきりと脳裏に焼きついております。

その十数年後に、北陸トンネルの完成や電化による近代化で、特急列車「白鳥」で約九時間、さらに新幹線は東京回り約七時間と、故郷はぐつと近くなりました。その当時、京都で偶然に五城目中学時代の同級生と再会し、とても感激しました。その四年後、私は東京の会社に就職し、続いて大阪支店勤務の後また東京本社で約十年間勤めました。

六年程前に京都で近畿五城目会の総会があり、五城目町長始め会の皆様方にお会いでき、楽しい一時を過ごしました。

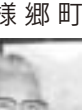
私は昨秋と今春、初めてゆつくりと帰郷しました。半世紀前を思い出し、自転車で馬場目川の堤防を、五高や母校五城目中学のそばを通り過ぎ、富津内まで走り懐かしい景色や、「ギヤキヤシ」「カツコウ」の鳴く声を聞き、私

の脳裏には子供の頃田畑を走り回って遊んだ頃のこと、ハッキリと浮かび自転車のペダルも軽く感じました。

帰り小倉温泉に入り、小も体も故郷
 のやさしい空気に水に癒されたのは当
 然のことです。そして、道の駅五城目
 の裏にあります「自然観察園」を散策
 しました。又、岩野にあります秋田県
 「環境と文化のむら」野鳥の森・鳥獣
 保護センターを訪問し、素晴らしい紅
 葉や自然を満喫しました。敷地内の五
 城目町歴史博物館（文化の館）では貴
 重な資料を見学し、故郷の歴史を改め
 て知ることができました。

今年十月近畿五城目会の「秋のイベント」が大阪の「服部緑地公園」で開催され、大人三十五名・子供七名と大勢の参加で、まるで五城目にいる様な雰囲気で盛り上がり、郷土料理「だまこ餅」等々のご馳走に囲まれて、楽しい一日を過ごすことができました。ふるさとのあることは「ええもんだ」とつくづく思いま

最後に町の
益々の発展と町
民の皆様、故郷
を愛する皆々様
の今後のご健勝
ご発展を祈念申
上げます。

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is smiling slightly and looking towards the camera. His hands are resting on a surface in front of him. The background is out of focus, showing what appears to be a bookshelf or office setting.

故郷は何時も
心のよりどころ



野火あきて草紅葉そよぐ大沼の
全道ゆるやかに弧を描き伸ぶ

大宮
一郎

糖尿でいづれ見えなくなる旧
月の砂漠をうたへ受話器おく

松橋 テル

藤里の真澄の歌碑の横に立ち
若かりし日の我の写真

沢田石和子

わが芸文活動五十年憶うとき
 どもまた「吃又の死」の演劇顕ち来

山平 富子

山茶花や先ゆく人の見えかくれ

近江三保

海峡の鮪血走る暮れの秋

館岡
絢

水かげろう女はいつも生き上手

鍋谷 福枝

食欲の秋にこじつけ増える酒

菊地政明

トンビの子こつそりタカの巢に入る

田久保亞蘭

眞實を告げずに去つたつむじ風

大原美どり

新装オープン記念12月7日(火)と8日(水)の2日間
商品お買い上げの皆様に粗品プレゼント!!

上記2日間のみ営業時間9:00～18:00です。ご了承ください。

ごあいさつ

平素は格別のお引立てを賜りまして誠に有難く厚く御礼申し上げます。

を進めてまいりました、新店舗がこの度オープンする運びとなりました。

これまでの長栄堂の味はもちろん、オリジナル和洋菓子等を豊富に取り揃え、皆様のご来店をお待ちいたしております。



ふるさと
銘菓店

長宗堂

営業時間
8:00~19:30

五城目町字下夕町235 ☎(018)852-3241

就職促進セミナーと 就職面談会が開催されます

問い合わせ先
県雇用対策室 (☎860-2334)

県雇用対策室では、平成18年3月卒業予定の大学・短大・高専・専修学校の学生を対象とした就職促進セミナーを開催します。

セミナーでは県内の雇用状況についての説明や就職相談、職業適性診断を行います。

また、平成17年3月卒業予定の学生と既卒者を対象に面談会も開催します。

県内就職を希望される方はぜひ参加してください。

▶日 時 2月2日(水) 13時～17時
▶会 場 秋田ビューホテル

環八郎湖・流域の 未来フォーラムが開催されます

問い合わせ先
秋田地域振興局 (☎860-3313)

八郎湖水質対策連絡協議会では、八郎湖の未来について考える「環八郎湖・流域の未来フォーラムPart4」を開催します。

▶日 時 12月18日(土)13時～17時30分
▶会 場 井川町農村環境改善センター
▶参 加 どなたでも参加できます
▶講 演

「環八郎湖流域の人びとへのメッセージ」秋田県湖東部水生生物研究会代表鈴木利雄さん

「菜の花エコ革命」菜の花プロジェクトネットワーク会長藤井綱子さん

※当日は五城目町役場から送迎バスが

です。12時15分まで五城目町役場正面玄関にお集まりください。

暴力などでお悩みの方 ご相談ください

問い合わせ先：秋田県女性相談所
(☎0120-783-251)

秋田県女性相談所では、女性が抱えるさまざまな問題や悩みについて、相談を受け付け、問題の解決のため援助や助言、一時保護、情報提供を行っています。

相談内容についての秘密は固く守ります。また、費用は無料です。

一人で悩まず、ご相談ください。

在住外国人を対象とした 相談会が開催されます

問い合わせ先
県学術国際政策課 (☎860-1219)

県学術国際政策課では、外国からいらっしゃるみなさんが安心して暮らすことができる地域づくりをめざし、相談会を開催します。

▶日 時 12月13日(月) 14時～16時
▶会 場 アトリオン6階「県中央男女共同参画センター」

▶内 容 結婚、離婚、財産、相続、労働、入国・出国、在留資格について

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先
町社会福祉協議会 (☎852-5192)

▶香典返しに代えて

・10月18日 5万円 ●●●●さん
● ● (亡き母●●●さん)

・10月19日 5万円 ●●●●さん
●●● (亡き母●●●さん)
・10月25日 2万円 ●●●●さん
●●● (亡き母●●●さん)
・10月28日 1万円 ●●●●さん
● ● (亡き父●●●さん)
・11月 2日 3万円 ●●●●さん
●●●(●) (亡き祖父●●●さん)
・11月 8日 3万円 ●●●●●さん
● ● (亡き妻●●●さん)

▶ご寄付

・11月 4日 1万円 ●●町内会有志・代表●●●●さん(●●●●地区住民祭芸能発表会のお花代)

森山荘に寄せられた善意

問い合わせ先
養護老人ホーム (☎852-3263)

・10月18日 理容奉仕
●●●●●さん(●●)
・10月20日 交流会 五城目保育園
・10月22日 学習発表会 内川小学校
・10月26日 学習発表会
大川小学校3・4年生
・10月27日 民謡、歌謡曲
つむぎびりの会5人、民謡・●●
●●さん、尺八・●●●●●さん

訂正とお詫び
広報こじょうめ11月号14
日の「2004年12月コミ
日程表」に誤りがありまし
た。
12月コミ日程表中「燃え
るゴミ」の収集日に23日と
31日を掲載しましたが、両
日とも燃えるゴミの収集は
休みます。訂正しお詫び申
し上げます。
※総務課広報担当
(☎852・5342)

年賀状印刷 承ります
1色20枚 **1,800円**～
見本多数用意してお待ちしております。
湖東印刷所
☎018(852)2430 (役場向かい)

町では、女性の視点からの意見を町政に反映させていこうと、今年も「女性議会」を企画しています。この機会に女性議会に参加して、町への意見や提言をお話してみませんか。

▶募集人員 20人(定員になり次第締め切ります)

▶応募資格 町内にお住まいの20歳以上の女性

▶開催予定 1月20日(木)午前10時から

▶申し込み 12月16日(木)までにお申し込みください

※お問い合わせは役場総務課(☎852・5352)まで

女性議会に 参加して みませんか?



し尿のくみ取りはお早めに

問い合わせ先
役場町民生活課 (☎852-5112)

年末のし尿のくみ取りは、大変混み合います。くみ取りの申し込み締め切りが次のように決まりましたのでご協力ください。

- ▶申し込み締め切り日 12月15日(水)
- ▶申し込み先
 - ・五城目衛生舎 (☎852・3867、☎852・3440)
 - ・南秋衛生舎 (☎0120・54・2746、☎854・2746)

※今年は12月28日(火)までくみ取りを行います。来年は1月5日(水)からくみ取りを始めます。ご注意願います。

小さな手帳に豊富な情報「あきた県民手帳」を販売します

問い合わせ先
役場総務課 (☎852-5342)

県内の主要統計や行事予定、各種施設の利用案内など、秋田の情報が満載の2005年版「あきた県民手帳」を販売します。

※今年から各町内会ごとの注文の取りまとめはしませんので、次の販売場所から直接お買い求めください。

- ▶価格 500円(税込み)
- ▶販売場所 今村書店、渡辺五松堂、役場1階売店

屋内温水プールからのお知らせ

問い合わせ先
屋内温水プール (☎852-4411)

12月19日(日)はクリスマス水泳大会のため一般の方はご利用できません。またの機会にご利用ください。

12月29日(水)から1月3日(月)までは年末年始のため休館します。1月4日(火)

から平常通り開館しますので、どうぞご利用ください。

自衛隊生徒採用試験が行われます

問い合わせ先
自衛隊秋田募集案内所 (☎864-4929)

自衛隊生徒は、専門技術者としての陸・海・空曹を養成するために、若い中学校卒業者を対象とした制度です。

生徒は特別職国家公務員として採用され、給与が支給されるほか、高等学校の単位を修得し、生徒教育3年修了時には、高等学校の卒業資格が取得できます。

防衛庁では、このたび自衛隊生徒採用試験を行います。

- ▶応募資格 平成17年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業生、または17年3月中学校を卒業見込みの方

- ▶受付期間 平成17年1月11日(火)まで
- ▶試験日 平成17年1月15日(土)
- ▶試験会場 秋田市内(受験票交付時にお知らせします)
- ▶試験科目 国語、社会、数学、理科、英語、作文

基準地の標準価格を活用ください

問い合わせ先
役場総務課 (☎852-5332)

県では、国土利用計画法に基づいて、毎年7月1日現在の基準地の標準価格を調査し、その結果を公表していますが、この度、平成16年度の当町関係分が次のとおり公表されました。

この標準価格は、自由な取引が行われるとした場合における土地取引で通常成立すると認められる価格で、一般の土地取引価格の指標などに、広く活

用されることが期待されています。

詳細については、総務課までお問い合わせください。

▶基準地の標準価格

利用目的	所 在	1平方メートルあたりの価格
住 宅	東磯ノ目 2丁目5番2	20,600円
	字七倉 105番6外	21,300円
地	富津内下山内 字奈良崎 47番11	12,300円
	大川大川字下 川原36番20	12,800円
商業地	字下夕町 229番	36,800円
林 地 (用材林地杉)	内川湯ノ又 字小川口沢 67番	10%あたりの価格 46,000円

パソコン教室受講生を募集「パソコン水彩教室」を開催

問い合わせ先
中央公民館 (☎852-4411)

NHK趣味悠々で大ブームになった水彩ソフト「水彩7」を使用した「パソコン水彩教室」を新規講座として開催いたします。完成した作品をプリントアウトして額に入れると自宅はまるで個展会場に!

●「パソコン水彩教室」

平日夜間コース(2日間)

- ・12月14日(火)・15日(水)
18時10分~20時40分

土曜日中コース

- ・12月18日(土) 9時30分~15時30分
- ※各コースとも定員は6人。町民センター2階の「パソコン教室」で開催します。12月8日(水)よりお申し込みを受け付けます。

矢田津世子随想集
「思ひ出の町」好評発売中
一六八〇円(税込み)

めんこいなそば
年越し用ゆうパック
1セット **2,400円**
◎お申し込み期限 12月20日まで
◎商品発送日 12月27~28日
お申し込み先
悠紀の国五城目 ☎018(879)8411
☎018(879)8412
五城目郵便局 ☎018(852)2220

・そば 650g(約5人分)
・スープ 30cc×5袋
・のり 2袋
・わさび 5コ
・揚げ玉 1袋
・いぶりがっこ 1袋

今年も一年間ありがとうございました

中央ドラッグでは、感謝の気持ちを込めて2,000円以上お買い上げのお客様を対象にプレゼントが当たる年末抽選会を開催します。

抽選会: 12月15日(水)~17日(金)

五城目(薬)中央ドラッグ 五城目町朝市通り ☎852-3217

守ろうよ 未来に残す 山と川

2005年 1月ゴミ日程表



燃えるゴミ	収 集 町 内	収 集 日	曜日
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・築地町・畑町・新畑町・米沢町	6日・13日・17日 20日・24日・27日 31日	月・木
	雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・西磯ノ目・東磯ノ目・森山地区 馬川地区・ななくら（仮称）	4日・7日・11日 14日・18日・21日 25日・28日	火・金
	富津内地区・馬場目地区・大川地区全域・内川地区	5日・8日・12日 15日・19日・22日 26日・29日	水・土

資源 燃えないゴミ	収 集 町 内	ガラス類他 空きビン類	金属類他 空きカン類
	馬場目地区・富津内地区・内川地区	10日（月）	24日（月）
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・森山地区 大川（1区～4区以外の地区）・馬川地区	11日（火）	25日（火）
	今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川（1区～4区）	12日（水）	26日（水）
	築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら（仮称）	13日（木）	27日（木）
	田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町	14日（金）	28日（金）

資源 ペットボトル	5日・19日（水）（全町）	
	古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック	5日・19日（水）（全町）
	五城目地区・馬川地区 馬場目地区・内川地区・富津内地区・大川地区・森山地区	8日（土） 22日（土）

◆収集日にご注意ください
1月1日（土）の元旦から1月3日（月）まで
と、1月10日（月）の成人の日は燃えるゴミ
の収集を休みます。
生ゴミの水切りを徹底してください。水

切りした生ゴミは、ほかの燃えるゴミと
一緒に出しても結構です。
※収集に関するお問い合わせは、**町民生活課（☎852・5112）**までお願いし
ます。

ごみを減らす三つの方法

ごみとなるものを持ち込まない（発生抑制）

買い物をする際に
心がける

■買い物袋を持参し、
過剰な包装は断る。
店のレジ袋や包装
も家に持ち帰れば、
ごみになります。マイ
バッグ（買い物袋や買
い物かご）を持参し、
レジ袋や不要な包装
は断ってください。



Reduce
(リデュース)

繰り返し使い、ごみにしない（再使用による排出抑制）

使えるうちは
捨てないように心がける

■リターナブル容器入り商品の購入。
繰り返し使用するリターナブル容器
はごみにならない容器です。積極的に利用
しましょう。

Reuse
(リユース)



ごみを資源として活かす（再生利用）

リサイクルに向けて
分別の徹底を心がける

■分別収集への協力
市町村で実施して
いるごみの分別収集
やスーパーなどで行
われている店頭回収
には、それぞれの分
別ルールに従ったご
みの排出をお願いします。



Recycle
(リサイクル)

12月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真を
お待ちしております。「広報ごじょ
うめ」担当まで

日	月	火	水	木	金	土
28		12月1日	2	3	4	
					○朝市CM6:00 (秋田朝日放送)	○馬場目保育園お ゆうぎ会 (9:30～11:30) ○朝市CM9:45 (秋田朝日放送)
5	6	7	8	9		11
○朝市CM18:00 (秋田朝日放送)	○朝市CM16:00 (秋田朝日放送)	○議会12月定例会 (予定・13日まで) ○朝市CM10:00 (秋田朝日放送)	○心配ごと相談 (ケアセンター 五城目・10:00 ～12:00) ○大川小開校記念 日 ○朝市CM15:00 (秋田朝日放送)	○特設人権擁護相 談所(五城館・ 10:00～ 15:00)		○年末の交通安全 県民総ぐるみ運 動(20日まで) ○大川保育園おゆ うぎ会 (9:30～11:30)
	13	14		17	18	19
		○手づくりCM大賞 19:00～20:00 (秋田朝日放送)			○環八郎湖・流域 の未来フォーラ ムPart 4(井川 町農村環境改善 センター ・13:00～) ○大川保育園おゆ うぎ会 (9:30～11:30)	
19	20	21	22	23	24	
○クリスマス水泳 大会(屋内温水 プール)		○五城目幼稚園ク リスマス会 (10:00～ 11:30) ○馬場目保育園ク リスマス会 (10:00～ 11:00)	○心配ごと相談 (ケアセンター 五城目・10:00 ～12:00) ○内川保育園ク リスマス会 (10:00～)	○天皇誕生日	○第17回合併協 議会(役場正庁) ○大川保育園ク リスマス会 (10:00～) ○町内小学校、幼 稚園2学期終業 式	
26		28	29	30	31	1月1日
○町内小・中学校、 幼稚園冬季休業 (1月13日まで) ○婦人学級学習 会・生け花教室 (馬場目ふれあ いセンター・ 1330～15:30)		○官公庁仕事納め	○消防年末特別警 戒(31日まで)			○元日 ○消防年始特別警 戒(3日まで)

新型 NEW SWIFT

スイフト

1.3XE 車両本体価格(消費税込み)

101.325万円

1300・5ドア
2WD・5MT

2WD・4ATは89,250円高(消費税込み)

路面を蹴ってアクティブに。
走りの醍醐味をしっかりと味わえる。

SUZUKI



自己主張する、印象的な存在感。

NEW Jimmy

XG 車両本体価格(消費税込み)

126万円

660
4WD・5MT

(有)佐藤自動車 整備工場

代表 佐藤 義行

南秋田郡五城目町一番町 ☎(018) 852-2059

●障子紙は戸
の下の方から
はがす



障子はちぎょうだもの



コッちがめれば ヒュッパッパッパッ

[illegible]

●	●		●	さん	62歳	10月 4日	●	●
●	●	●	●	さん	75歳	10月 7日	●	●
●	●	●	●	さん	75歳	10月 8日	●	●
●	●	●	●	さん	77歳	10月14日	●	●
●	●	●	●	さん	74歳	10月14日	●	●
●	●	●	●	さん	93歳	10月16日	●	●
●	●	●	●	さん	80歳	10月17日	●	●
●	●	●	●	さん	73歳	10月20日	●	●
●	●	●	●	さん	87歳	10月21日	●	●
●	●	●	●	さん	83歳	10月21日	●	●
●	●	●	●	さん	76歳	10月24日	●	●
●	●	●	●	さん	93歳	10月26日	●	●
●	●	●	●	さん	88歳	10月31日	●	●

A photograph of a smiling woman with dark hair holding a newborn baby. The woman is wearing a blue and white striped shirt. The baby is wearing a white onesie with a floral pattern. The background is a soft-focus green. A speech bubble in the top left corner contains the text "です". At the bottom, there is text in Japanese: "育ってネ♥" and "母さんより".

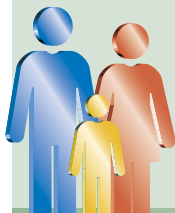
「秋田の自然の中で
のびのびと元気に育ってネ♥」
お母さんより

● ● ●●●ちゃん 10月19日 ●●・●● ● ●●

●●● ●●ちゃん 10月26日 ●・●●● ●●●●

町の人口と世帯（平成16年10月末現在）

前月比 昨年比



人 口	12,271	(-17)	(-155)
(男)	5,797	(-10)	(- 92)
(女)	6,474	(- 7)	(- 63)
世 帯	4,124	(+ 1)	(+ 9)

▼広報ぐじょうめ10月号の表紙でいろりを囲んだまここの鍋を食べる人々の写真を掲載しましたがご覧いただけましたか。▼表紙に写っていたのは今月号でもご紹介した、五城目町のCMづくりに参加した方々です。この方々もとても明るく楽しくてそんなみなさんの姿を上手に表現できたかしら?と心配していましたが、広報配布直後から「あの人たちは何のCM集まり?」「なんか楽しそうだな集まりだね」という反響があり、ほつと二安心。▼昨年は、見事優秀賞を獲得し、年間100回放送された五城目町のCM。今年はその結果になるのでしょうか?答えは12月14日の放送で明らかにになりますので、CMスタッフのみなさんの「がんばり」をぜひご覧ください。

(※)

編
集
後
記